

平成 29 年度第 1 回羽島市都市計画審議会（会議要旨）

日時	平成 29 年 7 月 7 日（金）午後 1 時 30 分～午後 2 時 30 分
場所	羽島市役所本庁舎 4 階第 1 会議室
委員出席者	大野栄治委員、山田優委員、高木力委員、岩田悟委員、浅野喜代子委員、近藤伸二委員、南谷佳寛委員、星野明委員、堀隆和委員、藤川貴雄委員、野口佳宏委員
内容	<p>1. 開会</p> <p>2. あいさつ</p> <p>3. 配付資料の確認</p> <p>4. 出席者の確認</p> <p>13 名中 11 名出席しており、羽島市都市計画審議会条例第 6 条第 1 項の規定により会議が成立する。</p> <p>5. 会長の選出</p> <p>大野委員が会長に選出される。</p> <p>6. 会長職務代理者の指名</p> <p>山田委員が会長職務代理者に指名される。</p> <p>7. 議事録署名者の指名</p> <p>岩田委員と近藤委員が議事録署名者に指名される。</p> <p>8. 審議会の公開について</p> <p>羽島市情報公開条例に基づき、本審議会の会議および会議録を公開とする。</p> <p>9. 議題 1 羽島都市計画道路網の見直しについて</p> <p>提示した案について特に変更や修正等を求める意見は無し。</p> <p>10. その他</p> <p>今後の予定について説明した。</p> <p>11. 閉会</p>
主な質疑応答	<p>【議題 羽島都市計画道路網の見直しについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 桑原足近線を本年度行う理由は何なのか。 → 県が整備を進めている路線であり、事業計画と都市計画との整合を図ることが必要な路線であるため。 ・ 基本的な方針として、歩道は西側につけるのか。 → その通りである。 ・ 線形の変更は現道の活用と移転物件を少なくするためか。 → その通りである。効率的な整備を進めるため、少しでも工事費を減らしていきたい。 ・ 将来交通量についてのデータがないが、示してもらえないか。 → 将来交通量は中京都市圏パーソントリップ調査に基づいて算出している。数値を示した資料は後日、提示する。 ・ 新井市場線は現在運動公園の付近で混雑しているが変更して大丈夫か。 → 将来的には（仮）新濃尾大橋等が開通するので、混雑は緩和すると考え

ている。

- ・ 羽島岐阜線の右折レーンはどうするのか
→具体的な断面構成はこれから検討していく。
- ・ 足近町2の交差点はどうするのか。
→地元からも整備について強い要望があることは承知しており、20年近く土地の所有者と調整しているが、もうしばらく時間が必要かと思われる。
- ・ 都市計画変更手続きについて、地元の方の合意形成はどのように行うのか。
→区長や周辺住民、地権者に向けた説明会を開催することを考えている。
なお、県にも同席していただく予定である。
- ・ 具体的な断面構成はこれから行うのか。
→桑原足近線は今回示した断面とする予定であるが、それ以外の路線はこれから検討していく。
- ・ パブリックコメントの実施日や桑原足近線の説明会の日程が決まっていれば教えていただきたい。
→現時点では未定であり、決まり次第報告する。

—以上—